

ワイドダイナミックカメラ SCD-6100WD



このたびは、ワイドダイナミックカメラをお買い上げいただき、誠にありがとうございました。
取扱説明書をよくお読みの上、正しくお使いください。
お読みになったあとは、保証書と一緒に大切に保管してください。
保証書には必ず必要事項を記入してください。

免責について

本製品は、映像監視を目的とするものであり、発生した事故・損害等を補償するものではありません。

お客様による商品の分解、修理または改造を行われた場合もしくは、保証書に記載される保証対象外となる条件に適合する場合は、保証期間内であっても有償修理の対象になる場合があります。

個人情報の保護について

本製品にて撮影された個人を判別できる映像情報は、「個人情報の保護に関する法律」で定められた「個人情報」に該当します。映像情報については、適正にお取り扱いください。

安全上のご注意

ご使用前にこの欄を必ずお読みになり、正しくお使いください。

この欄の注意事項は、ご使用になる人や他の人への危害や財産への損害を未然に防止するために、必ずお守りください。

	警告	この表示の注意事項を守らないと、火災、感電などにより、死亡または重傷などを負う危険性が想定される内容です。
	注意	誤った取り扱いをすると、人が損害を追う可能性が想定される内容および、物的損害の発生が予想される内容を示しています。

絵表示の例

			してはいけない「禁止」内容です。
		必ず実行していただく「強制」内容です。	

警告

工事は販売店に依頼する

工事には技術と経験が必要です。火災、感電、けが、器物破損の原因となります。

必ず販売店に依頼してください。



強制

内部に水や異物を入れない

水や異物が入ると火災、感電、故障の原因となります。万一、水や異物が入ったときは、すぐに電源を切り販売店にご相談ください。



禁止

分解や改造をしない

火災や感電の原因となります。

内部の点検は、販売店にご依頼ください。



分解禁止

雷がなりだしたら本体、ケーブル、電源プラグなどには触れない。

感電の原因となります。



接触禁止

異常があるときは、すぐに使用をやめる

煙が出ている、変なにおいがする、落としたりケースを破損した、接続ケーブルが傷んだ、画面が映らないなどの場合は、すぐに使用をやめ、販売店にご連絡ください。



振動のないところに設置する

取付ねじやボルトがゆるみ、落下などの事故の原因となります。



強制

設置場所の強度を確認する

取付金具を含む質量に十分耐えられる強度のあるところに設置してください。

十分な強度がないと、落下などの事故の原因となります。



強制

塩害や腐食性ガスの発生するところに設置しない

取付部が腐食して、落下などの事故の原因となります。



強制

注意

配線は電源を切ってから行う

感電の原因となります。また、ショートや誤配線により火災の原因となります。



強制

ぶら下がらない、足場代わりにしない

落ちたりしてけがの原因となります。



禁止

定期的な点検をする

取付部の劣化などにより、落下などの事故の原因となります。

定期点検は、販売店にご依頼ください。



強制

使用上のご注意

長時間ご使用いただくために

周囲温度-10～+50℃（推奨温度 40℃以下）、湿度 85%以下（結露なきこと）の場所でお使いください。

清掃は、乾いた柔らかい布で拭いてください。

※シンナー・ベンジン・化学雑巾などは使用しないでください。変形・変色などの原因になります。

強い光にカメラを向けないでください。

画面にスミア・ハレーションなどを生じさせることがあります。また CCD を劣化させ、撮影画像が変色することがあります。

レンズの清掃

レンズクリーニングペーパー・レンズクリーニング液などを使用してください。

設置上のご注意

十分な強度のある場所に取り付けてください。

落下、破損の原因となることがあります。強度が不十分な場所に取り付ける場合、十分な補強を施してください。

ネジやボルトはしっかり締め付けてください。

傾きや落下の原因となることがあります。

目次

免責について	2
個人情報の保護について	2
安全上のご注意	2
使用上のご注意	4
設置上のご注意	4
1. 製品特長	6
2. 同梱品の確認	6
3. 各部の名称	7
4. 設置方法	8
4-1. 配線	8
①電源重畳の場合	8
②電源別送の場合	8
4-2. 設置	8
①通常の設定	8
②ケーブルをカメラ側面から配線する場合	11
5. OSD メニュー	12
5-1. OSD メニューの起動/ボタン操作	12
5-2. OSD メニュー一覧	13
5-3. OSD メニュー設定	14
①LUMINANCE MENU 1 (映像設定メニュー 1)	14
②LUMINANCE MENU 2 (映像設定メニュー 2)	17
③COLOR MENU (カラー設定メニュー)	19
④SETUP MENU (セットアップメニュー)	21
⑤SPECIAL FUNCTION 1/2 (特殊機能 1/2)	22
⑥SPECIAL FUNCTION 2/2 (特殊機能 2/2)	23
6. その他/注意事項	25
7. 仕様/外形寸法図	26

1. 製品特長

■ワイドダイナミックレンジ 54dB を実現

逆光の強いところ、明暗差の激しいところでも、高コントラストの鮮明な映像を映し出します。

■デイナイト機能搭載

照度を自動認識し、低照度になると自動的に高感度白黒映像に切り替わります。

■多彩な機能で幅広い運用が可能

プライバシーマスク、電子感度アップ機能、3DDNR(3次元デジタルノイズリダクション)により、用途に合った運用を実現できます。

■三軸調整機構

撮影方向を三軸で調整できるので、壁面に直接取り付けすることも可能です。

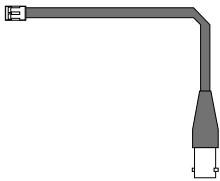
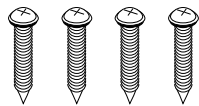
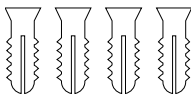
■電源重畳／別送式、いずれのシステムにも対応

電源重畳式は同軸ケーブル一本で映像出力・電源供給が行えます。

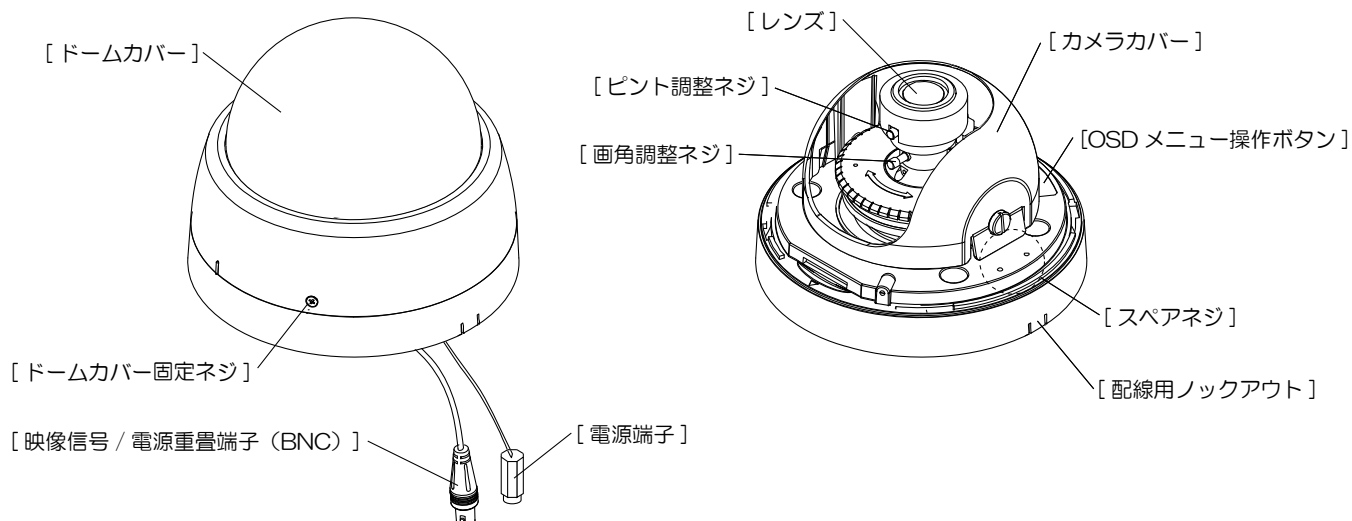
※同時併用はできません。

2. 同梱品の確認

カメラ本体に加え、以下の同梱品が入っていることをご確認ください。

<p>モニターケーブル（1本） 現場調整用モニター等に接続します。 設置現場での画角・ピント調整に使用します。</p>	
<p>タッピングビス（4本） カメラ本体の天井・壁面への取り付けに使用します。</p>	
<p>アンカープラグ（4本） カメラを取り付ける天井・壁面の状況に応じてご使用ください。</p>	
<p>取扱説明書（1部）</p>	
<p>保証書（1部）</p>	

3. 各部の名称



ドームカバー	カメラを覆うドームカバーです。
ドームカバー固定ネジ	ドームカバーを固定しているネジです。
映像信号/電源重畳端子 (BNC)	BNC コネクタの同軸ケーブルを接続します。 <ul style="list-style-type: none"> 電源別送の場合は映像信号のみが出力されます。 電源重畳の場合は映像信号と電源が重畳します。
電源端子	電源別送の場合、DC12V を接続します。 ※電源重畳とは併用しないで下さい。故障の原因となります。
レンズ	バリフォーカルレンズ (f = 2.8~10 mm) です。
カメラカバー	レンズ及びカメラ本体部分を覆うカバーです。
ピント調整ネジ	レンズのピント調整に使用します。
画角調整ネジ	レンズの画角調整に使用します。
OSD メニュー操作ボタン	OSD メニューの設定に使用します。
スペアネジ	[ドームカバー固定ネジ]を紛失した場合のスペアネジです。
配線用ロックアウト	ケーブルをカメラ側面から配線する場合に使用します。

4. 設置方法

4-1. 配線

①電源重畳の場合

[映像信号/電源重畳端子 (BNC)] に同軸ケーブルを接続します。専用のカメラ駆動ユニットに接続してください。[電源端子] は使用しません。

※対応カメラ駆動ユニット： SPU-1/SPU-40/SPU-40/SPU-90/SPU-900

②電源別送の場合

[映像信号/電源重畳端子 (BNC)] に同軸ケーブルを接続します。同軸ケーブルからは映像信号が出力されますので、デジタルレコーダー、分割機、モニター等に接続して下さい。

[電源端子] には、DC12V 電源を接続してください。

※電源重畳と電源別送とは併用しないでください。故障の原因となります。

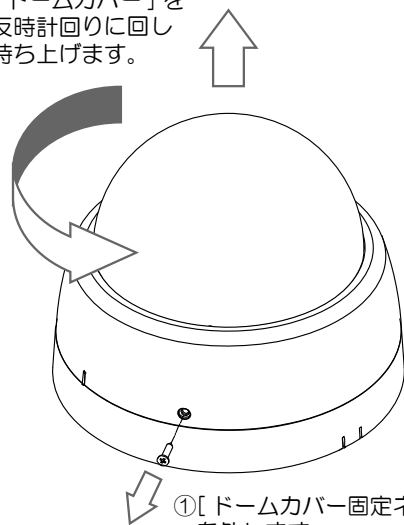
4-2. 設置

①通常の設定

- 1 [ドームカバー固定ネジ] を外し、[ドームカバー] を外します。[ドームカバー] はカメラを真上から見た状態で反時計回りに 20° 程度回し、止まったところで持ち上げると外すことができます。

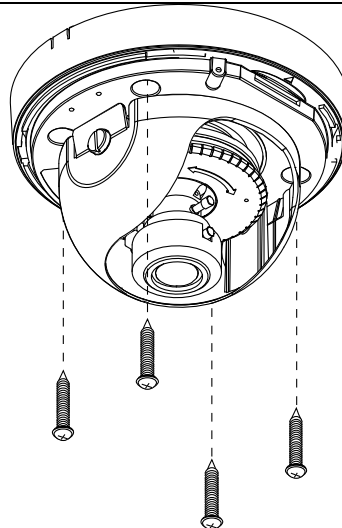
※カメラ内部には輸送時の衝撃からカメラ本体を守るための、白い緩衝材が入っています。開封後は不要になりますので、取り外してください。

- 2 [ドームカバー] を反時計回りに回し持ち上げます。



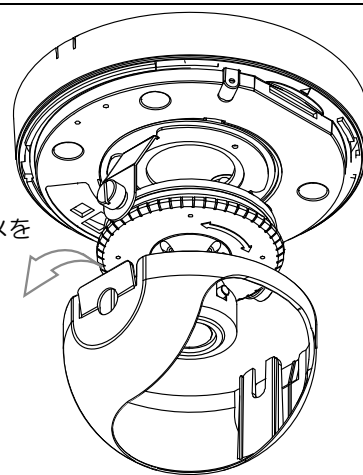
- 1 [ドームカバー固定ネジ] を外します。

- 2 付属の固定ネジ (4 本) を使用して、カメラ本体を天井または壁面に取り付けます。
※必要に応じて、天井または壁面に付属のアンカープラグをあらかじめ設置してください。



- 3 [カメラカバー]を外します。[カメラカバー]を両側を手で広げて持ち上げると外すことができます。

①[カメラカバー]のツメを軽く外側に引きます。



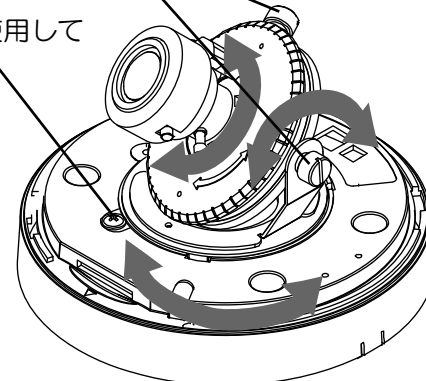
②[カメラカバー]を外します。

- 4 [レンズ]の向きを調整します。各回転軸を固定しているネジを緩めてから回転させてください。[レンズ]は3種類の軸に沿って回転しますので、設置環境に応じて調整してください。

※各回転軸を調整する際、ケーブルが絡まったり切れたりしないよう、両方向に180°を超えて回転させないようにしてください。

固定ネジを緩めます

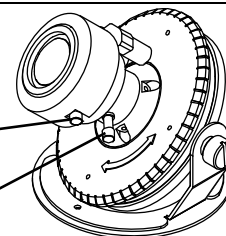
プラスドライバーを使用して固定ネジを緩めます



- 5 画角・ピントを調整します。[レンズ]についている画角調整ネジ、ピント調整ネジを緩め、[レンズ]を左右に回転させてそれぞれ調整します。調整が終わったら、画角調整ネジ、ピント調整ネジを締めて固定します。

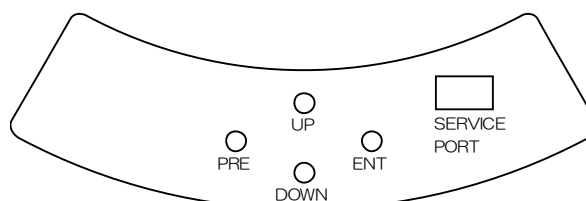
ピント調整ネジ

画角調整ネジ



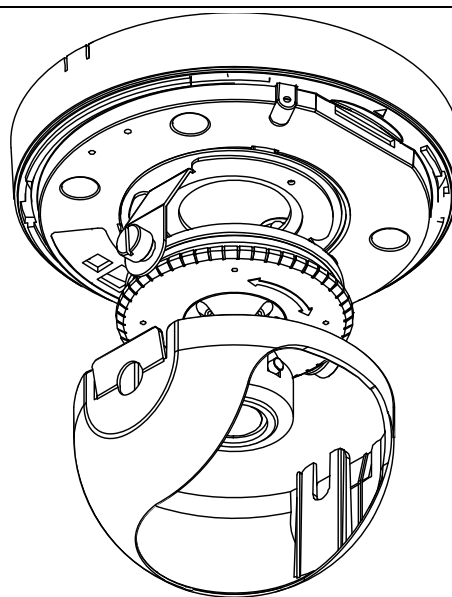
- 6 OSDメニューから必要なカメラ設定を行います。OSDメニューの詳細についてはP.12を参照してください。[SERVICE PORT]には、必要に応じて同梱の[モニターケーブル]の白いコネクタを挿し込み、BNCコネクタ側を現場調整用モニターに接続します。OSDメニュー設定・画角調整・ピント調整に使用してください。

※基本的には初期設定で撮影可能です。OSDメニューによる設定は必要



に応じて行ってください。

- 7 [カメラカバー]を元に戻します。[カメラカバー]の両側を手で広げて取付けます。

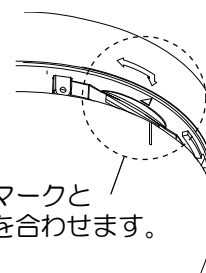


[カメラカバー]
を被せます。



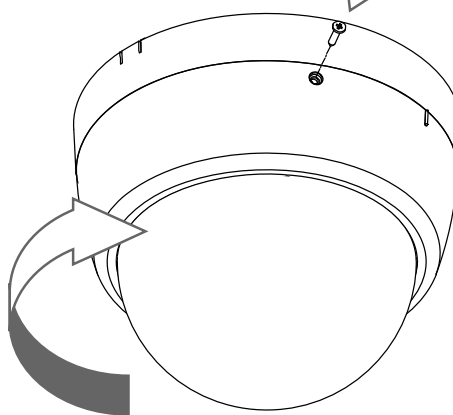
- 8 [ドームカバー]を取付け、[ドームカバー固定ネジ]を締めて固定します。
[ドームカバー]のマークと[ベース]のマークとを合わせ、カメラを真上から見て時計回りに 20° 程度回して止まったところで、[ドームカバー固定ネジ]を締めます。

※[ドームカバー]を固定できたら、表面に張り付けてある透明保護シートをはがしてください。



① [ドームカバー]のマークと
[ベース]のマークを合わせます。

③ [ドームカバー固定ネジ]
を締めます。



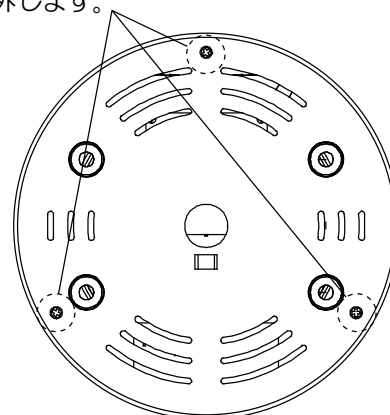
② [ドームカバー]を [ベース]に
被せ、時計回りに回します。



②ケーブルをカメラ側面から配線する場合

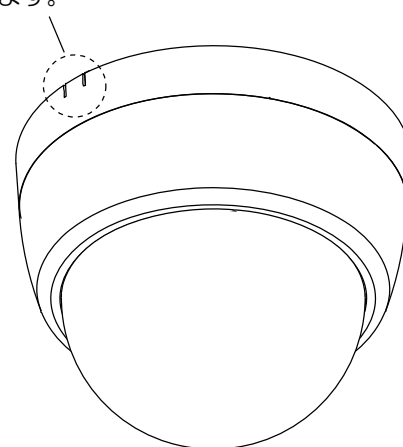
- 1 カメラ底面の3か所のネジを外し、底面のプレートを外します。

3か所のネジを外し
底面プレートを外します。



- 2 [配線用ロックアウト]を切り取り、そこからケーブルを通します。

[配線用ロックアウト]を切り取り
ケーブルを通します。



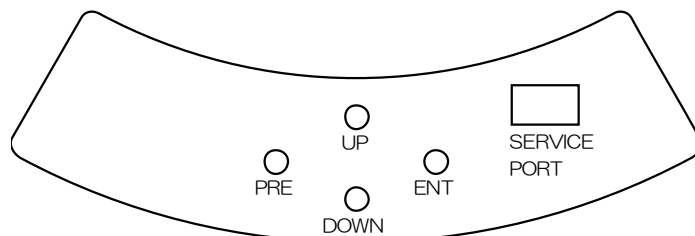
- 3 外した底面プレートを取付け、カメラを設置します。

5. OSD メニュー

5-1. OSD メニューの起動/ボタン操作

OSDメニューは本体にある[OSDメニュー操作ボタン]の[ENT]ボタンを約3秒長押しすると表示されます。OSDメニューには、現在の設定状態が表示されます。

OSDメニューを表示してから約1分間操作がない場合、自動的にOSDメニュー表示が消えます。



[OSDメニュー操作ボタン]の機能は以下の通りです。

ENT	<ul style="list-style-type: none"> ・ OSDメニューの決定 ・ 下の階層への移動 ・ OSDメニューの呼び出し（約3秒長押し）
PRE	<ul style="list-style-type: none"> ・ OSDメニューの上の階層への移動
UP	<ul style="list-style-type: none"> ・ OSDメニューカーソルの上への移動。 ・ 数値の増加。
DOWN	<ul style="list-style-type: none"> ・ OSDメニューカーソルの下への移動。 ・ 数値の減少。

5-2. OSDメニュー一覧

メニュー	設定項目	内容	参照ページ
LUMINANCE MENU1	ALC	アイリスの設定を行います。	14
	AES	電子シャッタースピードの設定を行います。	14
	FIX SHUTTER	シャッタースピードを固定した場合の設定を行います。	15
	PEAK AVERAGE	ピーク制御の設定を行います。	15
	BACK LIGHT	逆光補正の設定を行います。	15
	WDR	ワイドダイナミックレンジ機能についての設定を行います。	16
	XDR	拡張ダイナミックレンジ機能についての設定を行います。	16
	GAMMA	GAMMAカーブのレベルの設定を行います。通常は調整の必要はありません。	17
LUMINANCE MENU2	AGC	オートゲインの設定を行います。	17
	SLOW SHUTTER	スローシャッターの設定を行います。	17
	DNR	デジタルノイズリダクション機能についての設定を行います。	18
	DAY/NIGHT	デイナイト（カラーモード⇄白黒モード切替）の設定を行います。	18
	ENHANCE	強調（シャープネス）の設定を行います。通常は調整の必要はありません。	18
COLOR MENU	COLOR MODE	カラーモードの設定を行います。通常は調整の必要はありません。	19
	WHITE BALANCE	ホワイトバランスの設定を行います。	19
	COLOR GAIN	カラーゲインの設定を行います。	20
	COLOR TONE	カラートーンの設定を行います。	20
SETUP MENU	LANGUAGE	OSDメニュー表示の言語を選択します。	21
	TITLE	カメラタイトルの表示についての設定を行います。	21
	DEFAULT	OSDメニューを初期設定に戻します。	21
SPECIAL FUNCTION(1/2)	PRIORITY	調整の必要はありません。	22
	MOTION DETECT	モーション感知の設定を行います。	22
	DIGITAL ZOOM	デジタルズームの設定を行います。	22
	H/V REVERSE	水平方向、垂直方向に画像を反転させます。	23
	DIGITAL OUT	調整の必要はありません。	23
	LINE LOCK	調整の必要はありません。	23
SPECIAL FUNCTION(2/2)	PRIVACY MASK	プライバシーマスクの設定を行います。	23
	CROSS LINE	画面にクロスライン（十字線）を表示しま	24

		す。	
	FREEZE	表示画像を静止させます。	24
	POSI/NEGA	表示画像のネガ/ポジを選択します。	24
	COMM ID	調整の必要はありません。	24

5-3. OSDメニュー設定

出荷時設定および初期設定に戻した場合、各設定値は(*)になります。

① LUMINANCE MENU 1 (映像設定メニュー1)

■ ALC-アイリス設定

アイリスの設定を行います。

OFF	ALC を OFF にします。				
ON(*)	ALC を ON にします。				
	LUMINANCE LEVEL	ALC を ON にしたときの基準光量を設定します。以下の数値から選択します。 -40 / -35 / -30 / -25 / -20 / -15 / -10 / -5 / 0(*) / +5 / +10 / +15 / +20 / +25 / +30 / +35 / +40 【参考】 数値が大きいほど映像が明るくなります。 ALC を ON にしたとき AES は自動的に OFF になり、シャッタースピードは 1/60 に固定されます。			
	FLC	<table border="1"> <tr> <td>OFF(*)</td> <td>フリッカレスを OFF にします。</td> </tr> <tr> <td>ON</td> <td>フリッカレスを ON にします。シャッタースピードは 1/100 に固定されます。 【参考】 フリッカは、電源周波数 50Hz 地域の蛍光灯・水銀灯等の照明条件下で、撮影映像がチラつく現象のことです。フリッカレスを ON にすると、チラつきを抑えることができます。</td> </tr> </table>	OFF(*)	フリッカレスを OFF にします。	ON
OFF(*)	フリッカレスを OFF にします。				
ON	フリッカレスを ON にします。シャッタースピードは 1/100 に固定されます。 【参考】 フリッカは、電源周波数 50Hz 地域の蛍光灯・水銀灯等の照明条件下で、撮影映像がチラつく現象のことです。フリッカレスを ON にすると、チラつきを抑えることができます。				
RETURN	LUMINANCE MENU 1 に戻ります。				

■ AES-電子シャッタースピード

電子シャッタースピードの設定を行います。

OFF(*)	AES を OFF にします。	
ON	AES を ON にします。	
	LUMINANCE LEVEL	AES を ON にしたときの基準光量を設定します。以下の数値から選択します。 -40 / -35 / -30 / -25 / -20 / -15 / -10 / -5 / 0 / +5 / +10 / +15 / +20 / +25 / +30 / +35 / +40 【参考】

		数値が大きいほど映像が明るくなります。 AES を ON にしたとき ALC は自動的に OFF になります。 また、1/120（初期値）以外のシャッタースピードでは、デ イナイト機能とワイドダイナミック機能は OFF になります。
RETURN	LUMINANCE MENU1 に戻ります。	

■FIX SHUTTER-固定シャッター設定

シャッタースピードを固定した場合の設定を行います。

OFF	固定シャッターを OFF にします。	
ON(*)	固定シャッターを ON にします。	
	SHUTTER SPEED	シャッタースピードを設定します。以下の数値から選択します。 1/60 / 1/100 / 1/120(*) / 1/180 / 1/350 / 1/500 1/750 / 1/1000 / 1/2000 / 1/4000 / 1/10000 【参考】 数値が小さいほどシャッタースピードが高速になる（露光時 間が短くなる）ため映像が暗くなりますが、動きの速い被写 体のブレを抑えることができます FIX SHUTTER を ON にすると、AES は自動的に OFF に なります。
RETURN	LUMINANCE MENU1 に戻ります。	

■PEAK AVERAGE-ピーク制御設定

ピーク制御の設定を行います。

OFF(*)	ピーク制御を OFF にします。	
ON	ピーク制御を ON にします。	
	PEAK MIX LEVEL	ピーク混合レベルを設定します。以下の数値から選択します。 10%(*) / 20% / 30% / 40% / 50% / 60% / 70% / 80% / 90% 【参考】 A（アベレージ）側は画面の暗い方、P（ピーク）側は明るい 方にアイリスを合わせていきます。 10～90%は Peak 検出エリアと Average の割合を可変し ます。
RETURN	LUMINANCE MENU1 に戻ります。	

■BACK LIGHT-逆光補正

逆光補正の設定を行います。

OFF(*)	逆光補正を OFF にします。	
ON	逆光補正を ON にします。	
	AREA	6×8 マスのエリアから任意のエリアを指定します。指定したエリア

		<p>が最適な露出になるよう補正します。</p> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px;"> <p>【エリアの指定操作】 [AREA]を選択すると、エリア指定画面が表示されます。 [OSDメニュー操作ボタン]を使用してエリアを選択します。 現在選択しているマスはグレー、エリアに指定されたマスはライトグレーで表示されます。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・UP：左に1マス移動します。 ・DOWN：右に1マス移動します。 ・ENT：エリア指定するマスを決定します。現在指定されているマスが選択された状態で[ENT]を押すと、そのマスの指定が解除されます。 ・PRE：エリア指定画面を閉じます。 </div>
RETURN	LUMINANCE MENU1 に戻ります。	

■WDR-ワイドダイナミックレンジ機能

ワイドダイナミックレンジ機能についての設定を行います。

OFF	ワイドダイナミック機能をOFFにします。	
ON(*)	ワイドダイナミック機能をONにします。	
	WDR LEVEL	<p>ワイドダイナミックレンジ機能のレベルを調整します。以下の数値から選択します。</p> <p>10 / 20 / 30 / 40 / 50(*) / 60 / 70 / 80 / 90</p> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px;"> <p>【参考】 数値が大きいほど明暗差の大きな被写体に対応できますが、撮影映像によっては明暗・色彩の階調が若干低下することがあります。</p> </div>
RETURN	LUMINANCE MENU1 に戻ります。	

■XDR-拡張ダイナミックレンジ機能

拡張ダイナミックレンジ機能についての設定を行います。

OFF(*)	拡張ダイナミックレンジをOFFにします。
LOW	拡張ダイナミックレンジをLOWにします。
MID	拡張ダイナミックレンジをMIDにします。
HIGH	拡張ダイナミックレンジをHIGHにします。
	<p>【参考】 XDRをOFF以外にすると、GAMMAは0.45に設定されます。</p>
RETURN	LUMINANCE MENU1 に戻ります。

■GAMMA-ガンマ

GAMMA カーブのレベルの設定を行います。通常は調整の必要はありません。

GAMMA 0.45(*)	GAMMA カーブのレベルを 0.45 にします。
GAMMA 1.00	GAMMA カーブのレベルを 1.00 にします。 <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin-top: 5px;"> <p>【参考】 GAMMA を 1.00 にすると、XDR=OFF, FOG=OFF, ECLIPSE=OFF になります。</p> </div>
RETURN	LUMINANCE MENU1 に戻ります。

■EXIT

LUMINANCE MENU1 を終了します。

②LUMINANCE MENU2（映像設定メニュー2）

■AGC-ゲイン設定

オートゲインの設定を行います。

AUTO(*)	周囲の照度に合わせてゲインを自動的に調整します。	
	MAX GAIN LEVEL	ゲインの最大値を指定します。以下の数値から選択します。 0 / 2 / 4 / 6 / 8 / 10 / 12 / 14 / 16 / 18 / 20 / 22 / 24(*)dB
FIX	ゲインを指定した値に固定します。	
	FIX GAIN LEVEL	ゲインの値を指定します。以下の数値から選択します。 0(*) / 2 / 4 / 6 / 8 / 10 / 12 / 14 / 16 / 18 / 20 / 22 / 24dB <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin-top: 5px;"> <p>【参考】 撮影映像から得られた信号電圧を電氣的に増幅することで、低照度でも撮影可能となります。ゲインの数値が大きいほどより大きな効果が得られますが、ノイズが目立つことがあります。</p> </div>
RETURN	LUMINANCE MENU2 に戻ります。	

■SLOW SHUTTER-スローシャッター

スローシャッターの設定を行います。

OFF	スローシャッターを OFF にします。	
AUTO(*)	周囲の照度に合わせて自動的にスローシャッターを調整します。	
	LIMIT TIME	スローシャッターの最大値を指定します。以下の数値から選択します。 1 / 1 / 1 / 2(*) / 1 / 4 / 1 / 8 / 1 / 15 / 1 / 30 SEC <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin-top: 5px;"> <p>【参考】 数値が大きいほど低照度でも撮影できますが、動きのある被写体のブレが大きくなります。</p> </div>
RETURN	LUMINANCE MENU2 に戻ります。	

■DNR-デジタルノイズリダクション機能

デジタルノイズリダクション機能についての設定を行います。

OFF	デジタルノイズリダクションを OFF にします。
LOW	デジタルノイズリダクションを LOW にします。
MID	デジタルノイズリダクションを MID にします。
HIGH(*)	デジタルノイズリダクションを HIGH にします。
	<p>【参考】</p> <p>低照度時に発生しやすいノイズを低減します。DVR による録画時、ノイズによるデータの肥大化を抑制できます。</p>
RETURN	LUMINANCE MENU2 に戻ります。

■DAY/NIGHT-デイナイト設定

デイナイト（カラーモード⇔白黒モード切替）の設定を行います。

DAY	常時カラーモードで撮影します。低照度でも白黒映像になりません。
NIGHT	常時白黒モードで撮影します。
COMPUL	使用しません。
AUTO(*)	周囲の照度に応じて自動的にカラーモードと白黒モードを切り替えます。
	<p>HOLD TIME 切替照度に達した時点から実際に切り替わるまでの時間を設定します。以下の数値から選択します。</p> <p>1 / 5 / 10 / 20(*) / 30 / 40 / 50 / 60 SEC</p> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin-top: 10px;"> <p>【参考】</p> <p>HOLD TIME を短くした場合、短時間に切替照度にするような環境（例：ヘッドライトを点灯した車が通過する）で、カラーモード⇔白黒モードが頻繁に切り替わることがあります。このような場合は、HOLD TIME を長めに設定してください。</p> </div>
RETURN	LUMINANCE MENU2 に戻ります。

■ENHANCE-強調（シャープネス）

強調（シャープネス）の設定を行います。通常は調整の必要はありません。

H ENHANC E LEVEL	水平方向の強調（シャープネス）を設定します。以下の数値から選択します。 -60 / -50 / -40 / -30 / -20 / -10 / 0(*) / +10 / +20 / +30 / +40 / +50 / +60
V ENHANC E LEVEL	垂直方向の強調（シャープネス）を設定します。以下の数値から選択します。 -60 / -50 / -40 / -30 / -20 / -10 / 0(*) / +10 / +20 / +30 / +40 / +50 / +60
RETURN	LUMINANCE MENU2 に戻ります。

■EXIT

LUMINANCE MENU2 を終了します。

③COLOR MENU (カラー設定メニュー)

■COLOR MODE-カラーモード

カラーモードの設定を行います。通常は調整の必要はありません。

MONO	白黒映像を出力します。(サブキャリアは OFF)	
OFF	白黒映像を出力します。(サブキャリアは ON)	
ON	IR カットフィルター制御に連動してカラーを制御します。 IR カットフィルター装着時は常にカラー映像を出力します。	
AUTO(*)	AGC と IR カットフィルター制御に連動してカラーを制御します。	
	AGC SUPPRESS LEVEL	AGC でのカラーゲインの抑制量を調整します。以下の数値から選択します。以下の数値から選択します。 0 / 10 / 20 / 30 / 40 / 50(*) / 60 / 70 / 80 / 90 / 100 %
RETURN	COLOR MENU に戻ります。	

■WHITE BALANCE-ホワイトバランス

ホワイトバランスの設定を行います。

ATW1	撮影画像に応じて自動的にホワイトバランスを調整します。撮影中に光源(色温度)が変化しても追従します。画面を細分化し、白および白近似部を検出し、ホワイトバランスを調整します。	
ATW2(*)	撮影画像に応じて自動的にホワイトバランスを調整します。撮影中に光源(色温度)が変化しても追従します。全画面の色情報の平均値でのホワイトバランスを調整します。	
	COLOR OFFSET	ATW 設定時のホワイトバランスのオフセット値を指定します。以下の数値から選択します。 R40 / R35 / R30 / R25 / R20 / R15 / R10 / R5 / 0(*) / B5 / B10 / B15 / B20 / B25 / B30 / B35 / B40
AWB	設定時のホワイトバランスを保持します。撮影中に光源(色温度)が変化しても追従しません。[WHITE BALANCE]→[AWB]を指定した時点でのホワイトバランスに固定されます。	
	COLOR OFFSET	AWB 設定時のホワイトバランスのオフセット値を指定します。以下の数値から選択します。 R40 / R35 / R30 / R25 / R20 / R15 / R10 / R5 / 0(*) / B5 / B10 / B15 / B20 / B25 / B30 / B35 / B40
		<p>【参考】 COLOR OFFSET の設定については、[R]が付いている値を選択すると赤みがかり、[B]が付いている値を選択すると青みがかります。数値は強弱を示し、数値が大きいほどより大きな効果が得られます。</p>

		また、複数の光源が混在している場所や低照度の環境下では、ホワイトバランスが正常に動作しないことがあります。
RETURN	COLOR MENU に戻ります。	

■COLOR GAIN-カラーゲイン

カラーゲインの設定を行います。

GAIN	カラーゲインを調整します。以下の数値から選択します。
CONTRO L	-16 / -15 / -14 / -13 / -12 / -11 / -10 / -9 / -8 / -7 / -6 / -5 / -4 / -3 / -2 / -1 / 0(*) / 1 / 2 / 3 / 4 / 5 / 6 / 7 / 8 / 9 / 10 / 11 / 12 / 13 / 14 / 15 / 16
RETURN	COLOR MENU に戻ります。

■COLOR TONE-カラートーン

カラートーンの設定を行います。

R-Y LEVEL	R-Y のゲインに対するオフセット値を設定します。以下の数値から選択します。 -40 / -35 / -30 / -25 / -20 / -15 / -10 / -5 / 0(*) / +5 / +10 / +15 / +20 / +25 / +30 / +35 / +40
B-Y LEVEL	B-Y のゲインに対するオフセット値を設定します。以下の数値から選択します。 -40 / -35 / -30 / -25 / -20 / -15 / -10 / -5 / 0(*) / +5 / +10 / +15 / +20 / +25 / +30 / +35 / +40
	<div style="border: 1px solid black; padding: 5px;"> <p>【参考】 [R-Y]、[B-Y]のゲインのオフセット値を高くすると、それぞれ画面内の赤味、青味が強くなります。</p> </div>
RETURN	COLOR MENU に戻ります。

■EXIT

COLOR MENU を終了します。

④SETUP MENU（セットアップメニュー）

■LANGUAGE-言語

OSD メニュー表示の言語を選択します。

各言語を選択した後、[RETURN]で[SET UP MENU]に戻ると、選択した言語が適用されます。

ENGLISH(*)	英語で表示します。
JAPANESE	日本語で表示します。
CHINESE (TRADITIONAL)	中国語（繁体字）で表示します。
CHINESE (SIMPLIFIED)	中国語（簡体字）で表示します。
RETURN	SETUP MENU に戻ります。

■TITLE-カメラタイトル

カメラタイトルの表示についての設定を行います。

OFF(*)	カメラタイトルを表示しません。		
ON	カメラタイトルを表示します。		
	CHARACTER SELECT	カメラタイトルを設定します。文字を選択するサブメニューが表示されます。入力できる文字数は最大 22 文字です。文字は以下の中から選択します。 <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin: 5px 0;"> <p>【入力できる文字】 ! " # \$ % & ' () * + , - . / 0 1 2 3 4 5 6 7 8 9 : ; < = > ? @ A B C D E F G H I J K L M N O P Q R S T U V W X Y Z [\] ^ _ ` a b c d e f g h i j k l m n o p q r s t u v w x y z { } ~ ■</p> </div>	
	POSITION	UP(*)	カメラタイトルを画面上部に表示します。
		DOWN	カメラタイトルを画面下部に表示します。
RETURN	SETUP MENU に戻ります。		

■DEFAULT-初期設定

OSD メニューを初期設定に戻します。

LOAD	保存された設定内容に戻します。
SAVE	現在の設定内容を保存します。
FACTORY RESET	設定内容を工場出荷時の初期設定に戻します。
RETURN	SETUP MENU に戻ります。

■EXIT

SETUP MENU を終了します。

⑤SPECIAL FUNCTION1/2 (特殊機能 1/2)

■PRIORITY

調整の必要はありません。

■MOTION DETECT-モーション感知

モーション感知の設定を行います。

OFF	モーション感知をOFF にします。						
ON	モーション感知をON にします。						
	AREA	<p>6×8 マスのエリアから任意のエリアを指定します。指定したエリアで動きがあった場合に感知します。</p> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px;"> <p>【エリアの指定操作】</p> <p>[AREA]を選択すると、エリア指定画面が表示されます。 [OSD メニュー操作ボタン]を使用してエリアを選択します。現在選択しているマスはグレー、エリアに指定されたマスはライトグレーで表示されます。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・UP：左に 1 マス移動します。 ・DOWN：右に 1 マス移動します。 ・ENT：エリア指定するマスを決定します。現在指定されているマスが選択された状態で[ENT]を押すと、そのマスの指定が解除されます。 ・PRE：エリア指定画面を閉じます。 </div>					
	SENCE LEVEL	<p>モーション感知の感度を設定します。以下の数値から選択します。 -40/-30/-20/-10/0/+10/+20/+30/+40</p> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px;"> <p>【参考】</p> <p>数値が大きいほど、感度が高くなります（わずかな動きに対しても反応します）。</p> </div>					
	DISPLAY	<table border="1" style="width: 100%;"> <tr> <td>OFF</td> <td>モーション感知時の OSD 表示を OFF にします。</td> </tr> <tr> <td>ON</td> <td>モーション感知時の OSD 表示を ON にします。モーション感知した場合、画面に[MOTION]と表示されます。ただし OSD メニュー表示時は、モーション感知しても[MOTION]は表示されません。</td> </tr> <tr> <td>TIME</td> <td>モーション感知時の OSD 表示が[ON]のときの、表示時間が設定します。以下の数値から選択します。 10/30/60 (秒)</td> </tr> </table>	OFF	モーション感知時の OSD 表示を OFF にします。	ON	モーション感知時の OSD 表示を ON にします。モーション感知した場合、画面に[MOTION]と表示されます。ただし OSD メニュー表示時は、モーション感知しても[MOTION]は表示されません。	TIME
OFF	モーション感知時の OSD 表示を OFF にします。						
ON	モーション感知時の OSD 表示を ON にします。モーション感知した場合、画面に[MOTION]と表示されます。ただし OSD メニュー表示時は、モーション感知しても[MOTION]は表示されません。						
TIME	モーション感知時の OSD 表示が[ON]のときの、表示時間が設定します。以下の数値から選択します。 10/30/60 (秒)						
RETURN	SPECIAL FUNCTION(1/2)に戻ります。						

■DIGITAL ZOOM-デジタルズーム

デジタルズームの設定を行います。

OFF(*)	デジタルズームをOFF にします。
--------	-------------------

ON	デジタルズームを ON にします。		
	ZOOM POSITION	H	水平位置を調整します。[-90] (画面左方向) ~ [+90] (画面右方向) の範囲で調整します。
		V	垂直位置を調整します。[-59] (画面上方向) ~ [+59] (画面下方向) の範囲で調整します。
	OSD DISPLAY	OFF	デジタルズーム時の OSD 表示を OFF にします。
ON		デジタルズーム時の OSD 表示の有無を選択します。デジタルズーム時、画面に[ZOOM]と表示されます。ただし OSD メニュー表示時は、デジタルズームが[ON]になっていても、[ZOOM]は表示されません。	
RETURN	SPECIAL FUNCTION(1/2)に戻ります。		

■H/V REVERSE-水平/垂直画像反転

水平方向、垂直方向に画像を反転させます。

H-REVERSE	水平方向に画像を反転させます。	
	OFF	画像反転を OFF にします。
	ON	画像反転を ON にします。
V-REVERSE	垂直方向に画像を反転させます。	
	OFF	画像反転を OFF にします。
	ON	画像反転を ON にします。
RETURN	SPECIAL FUNCTION(1/2)に戻ります。	

■DIGITAL OUT

調整の必要はありません。

■LINE LOCK

調整の必要はありません。

■RETURN

SETUP MENU に戻ります。

⑥SPECIAL FUNCTION2/2 (特殊機能 2/2)

■PRIVACY MASK-プライバシーマスク

プライバシーマスクの設定を行います。最大 8 箇所までマスクをかけることができます。プライバシーマスクの色はすべて黒色です。

NO	プライバシーマスクのナンバーを[1]~[8]の範囲で選択します。以下の設定内容は、[NO]で選択したプライバシーマスクに対して適用されます。	
	OFF	プライバシーマスクを表示しません。
	ON	プライバシーマスクを表示します。

	H-START	プライバシーマスクの水平方向開始点を[000] (画面左方向) ~ [723] (画面右方向) の範囲で調整します。
	H-END	プライバシーマスクの水平方向終了点を[001] (画面左方向) ~ [74] (画面右方向) の範囲で調整します。
	V-START	プライバシーマスクの垂直方向開始点を[000] (画面上方向) ~ [245] (画面下方向) の範囲で調整します。
	V-END	プライバシーマスクの垂直方向終了点を[001] (画面上方向) ~ [246] (画面下方向) の範囲で調整します。
RETURN	SPECIAL FUNCTION(2/2)に戻ります。	

■CROSS LINE-クロスライン

画面にクロスライン (十字線) を表示します。

OFF	クロスラインを表示しません。
ON	クロスラインを表示します。
RETURN	SPECIAL FUNCTION(2/2)に戻ります。

■FREEZE-フリーズ-画像静止

表示画像を静止させます。

OFF	画像静止を OFF にします (通常の状態です)。
ON	画像静止を ON にします。
RETURN	SPECIAL FUNCTION(2/2)に戻ります。

■POSI/NEGA-ポジ/ネガ

表示画像のネガ/ポジを選択します。

POSI	通常の画像を表示します。
NEGA	明度、色相が反転した画像を表示します。
RETURN	SPECIAL FUNCTION(2/2)に戻ります。

■COMM ID

調整の必要はありません。

■RETURN

SETUP MENU に戻ります。

6. その他/注意事項

- ・ デイナイトの切替照度は以下の通りです。
カラーモード→白黒モード 約 6lx 、 白黒モード→カラーモード 約 20lx
- ・ カラーモード⇔白黒モード切替時、カメラ本体からカチッという音が聞こえますが、これは IR カットフィルターが動作する音であり異常ではありません。
- ・ ピントの調整は周囲が暗いときに行うことをお勧めします。周囲が暗いとき、ピントが合っているように見える範囲が狭くなるので、より正確にピントを合わせることができます。周囲が明るいときにピント調整を行う場合、市販の ND フィルターをレンズ前面にかざして調整することで、同様の効果を得ることができます。

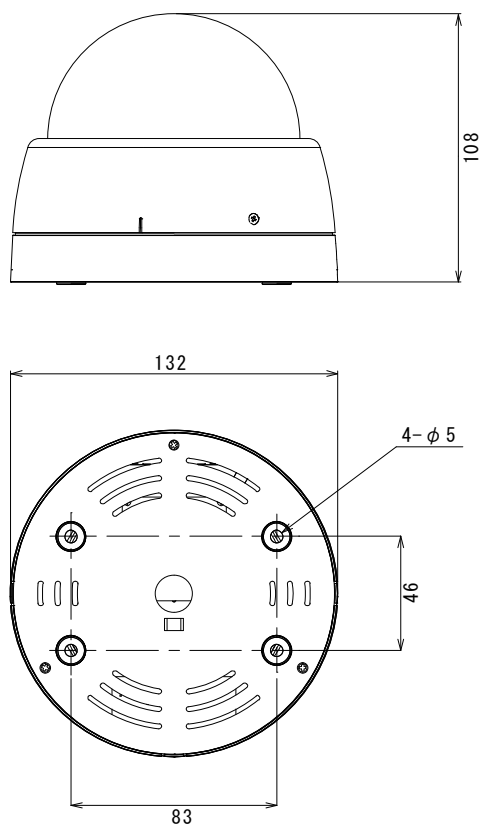
7. 仕様/外形寸法図

【仕様】

商品名	ワイドダイナミックカメラ
型式	SCD-6100WD
カメラ部	
撮像素子	1/3型インターライン転送方式CCD
有効画素数	約38万画素、768（水平）×494（垂直）
映像出力	1.0V _{p-p} 75Ω（BNC）
同期方式	内部同期方式
テレビジョン方式	NTSC方式
解像度	水平：520TV本以上（中心部）
ワイドダイナミックレンジ	54dB（AGC OFF時）
最低被写体照度	カラー時：0.4lx（F=1.2） / 白黒時：0.01lx（F=1.2）
ホワイトバランス	ATW/AWB
SN比	52dB以上（AGC OFF時）
デジタルノイズリダクション	2D&3D画像処理
逆光補正	ON/OFF（48箇所）
電子シャッター	1/60～1/120,000秒
電子感度アップ	最大 ×32
フリッカーレス	1/100秒
AGC	ON/OFF（24dB）
モーション検知	ON/OFF（48箇所）
デナイト	Color/B&W/Auto
プライバシーマスク	ON/OFF（8箇所）
画像反転	水平 ON/OFF 垂直 ON/OFF
画像静止	ON/OFF
シャープネス	ON/OFF
デジタルズーム	ON/OFF（×4）

レンズ部	
焦点距離	2.8～10mm
画角	水平：90.6～32°、垂直：65～24°
最大口径比	F=1.2
一般仕様	
電源	専用カメラ駆動ユニットより供給またはDC12V（併用不可）
消費電力	3.6W（最大）
使用温度範囲	-10°C～+50°C
使用湿度範囲	20%～85%RH（結露なきこと）
外形寸法	Φ132×H108 mm（突起部含まず）
質量	約 500g
材質	ABS、PC
付属品	取扱説明書、モニターアウトケーブル、タッピングビス×4 アンカープラグ×4

【外形寸法図】



セルコ株式会社

〒607-8326

京都市山科区川田御出町 14 番 3

TEL : 075-501-0070 (代表) FAX : 075-592-4275

AT-336-88-B